

一般社団法人エビデンス共創機構
保育の質向上支援事業

2025年2月3日時点

1 観察調査・フィードバック

【内容】

- 「保育環境評価スケール」をもとに、保育の専門家と専門的なトレーニングを受けた調査の計2名で観察調査を実施します
 - 実施するのは1日1クラスで、1クラスにつき約3時間かけて調査します
 - 評価手法は0～2歳児クラスと3歳児以上クラスで分け、以下の書籍にまとめられている方法で行います
 - ・テルマ・ハームス, デビィ・クレア, リチャード・M・クリフォード, ノリーン・イエゼジャン著, 埋橋玲子訳(2018)『新・保育環境評価スケール②:0・1・2歳』, 法律文化社.
 - ・テルマ・ハームス, リチャード・M・クリフォード, デビィ・クレア著, 埋橋玲子訳(2016)『新・保育環境評価スケール①:3歳以上』, 法律文化社.
- 調査後1～2週間をめぐり、結果をまとめた「フィードバックシート」を送付し、調査結果や今後の改善策について、保育の専門家からフィードバック(FB)を行います
 - FB方法は次の2つからご選択いただけます
 - ◆ 簡易版:オンラインで説明(約1時間、詳細な方法は応相談)
 - ◆ 詳細版:保育施設現地にて対面で説明(約2時間)

【料金(税込)】

	1クラス	2クラス	3クラス以上
調査+簡易 FB 1セット	21万円	33万円	応相談
調査+詳細 FB 1セット	29万円	45万円	
調査+簡易 FB 2セット	33万円	51万円	
調査+詳細 FB 2セット	45万円	68万円	

- ※ 観察調査1回とFB1回を1セットとし、クラス単位でご依頼を承ります
- ※ 2セットのプランは、「1度調査とFBを実施し、その後実際に改善できたかを確認するためにもう一度調査とFBを実施する」という内容を想定しております
- ※ 東京近郊以外の地域につきましては、追加で交通費を請求させていただく場合がございます

2 自園研修

【内容】

- 1日かけて保育の質に関する観察調査および調査結果の振り返りを行います
 - 午前:観察対象のクラスを保育の専門家と、園長先生やクラス担当以外の職員が観察し、「保育環境評価スケール」をもとにスコアをつけます
 - ◆ 評価手法は0～2歳児クラスと3歳児以上クラスで分け、以下の書籍にまとめられている方法で行います(スコアシートなど調査に必要なものは事前にお送りします)
 - ・テルマ・ハームス, デビィ・クレア, リチャード・M・クリフォード, ノリーン・イエゼジアン著, 埋橋玲子訳(2018)『新・保育環境評価スケール②:0・1・2歳』, 法律文化社.
 - ・テルマ・ハームス, リチャード・M・クリフォード, デビィ・クレア著, 埋橋玲子訳(2016)『新・保育環境評価スケール①:3歳以上』, 法律文化社.
 - 午後:クラス担当の保育士とともに、当日の振り返りや、各項目を第三者(園長先生等)がどう評価したか、その理由などを議論し、調査結果をどう捉えるかについて職員間の合意形成を図ります
 - ◆ 研修後1～2週間をめぐり、調査結果をまとめた「フィードバックシート」を送付します

【料金(税込)】

1 施設 10.5 万円

※ 東京近郊以外の地域につきましては、追加で交通費を請求させていただく場合がございます

以上